

[機構について](#) > [情報提供活動](#) > [動画で見る企業事例「企業未来！チャレンジ21」](#) > [2003年放送分](#) > 4月26日放送 羽ばたけ全国に向けて～沖縄・石垣島発のブランドTシャツ～

4月26日放送 羽ばたけ全国に向けて～沖縄・石垣島発のブランドTシャツ～

4月26日 (TX・TVO・TSC)

27日 (TVA・TVH・TVQ・RCC・TVQ・OTV)

28日 (BSJ)

沖縄県石垣島で誕生した「海人(うみんちゅ)Tシャツ」は、観光客、若者を中心に人気をよび日本全国で高い評価を得ている。協業組合いしがき手作り館(出資金970万円、組合員4名)の理事長が、25年前に小さい店でこのTシャツ制作販売を始めた頃は、年間10枚しか売れなかったという。1994年頃からブレイクし、ショップ販売と通販で、全国区へ発展させた。ブームが一過性のものとならず長く続き、さらに成長している『地元密着のブランド戦略』を紹介する。

羽ばたけ全国に向けて

～沖縄・石垣島発のブランドTシャツ～

[視聴覚教材No. TV15-4](#)

[動画配信中\(新規ウィンドウ\)](#)



沖縄にやってきた志垣さん。

遠くに広がるのは綺麗な海。

この“海”に関係するブランドが今、沖縄で流行っているという。

こちらがブランドを考案した、協業組合いしがき手作り館の白川理事長。





そのブランドとは・・・
 こちらの「海人(うみんちゅ)」。沖縄以外でもご存知の方は多いはず。

25年前、白川理事長が石垣島でお土産物屋を営んでいた頃、沖縄方言で漁師という意味の「うみんちゅ」に「海人」という文字をあてたブランドを考案し、Tシャツにプリントした。しかし、当時はほとんど売れなかったという。



それが徐々に地元の高校生の中で流行りだし、高校生が着ていた「海人(うみんちゅ)」Tシャツを見た旅行者の間でも人気が出てきた。

その人気を一時のもので終わらせないため、会員制度をつくり、割引特典などでリピーターを確保。

会員制度でリピーターを増やす





更に、割安で作れるオリジナルTシャツを提案。お客様に文字を書いてもらい、それを「海人(うみんちゅ)」Tシャツと同じような字体でプリントする。志垣さんもオリジナルTシャツを作ることに。

オリジナルTシャツを割安につくる。



オリジナルTシャツも定番の「海人(うみんちゅ)」Tシャツとほとんど変わらない値段で提供することで、口コミによる宣伝が期待できると白川理事長は語る。

オリジナルが定番並みの価格で！
口コミで広げる



「海人(うみんちゅ)」Tシャツの製造は、手刷りと全自動機械による方法の2種類で行っている。



1枚、2枚から10,000枚の大量生産でも対応できる。

小ロットから大量生産まで



今後の目標は、インターネットによる販売



ルートの拡大と「海人(うみんちゅ)」グループのフランチャイズ化。フランチャイズ化にあたって協力をしている沖縄産業公社の下地氏は、「最後の決め手はトップリーダーの果敢な実行力」と提言。

決め手はトップリーダーの実行力！



志垣さんがデザインした「企業未来！チャレンジ21」Tシャツが完成。オリジナルTシャツの作成など、様々なアイデアを提案する白川理事長にも「海人(うみんちゅ)」の人氣が「いつ終わるか？」という不安があった。しかし、今では、単なるブームで終わらない「海人(うみんちゅ)」には、「癒し」があると思うようになったと白川理事長は語った。



[ひとつ上の階層へ](#)

[利用規約](#) [法的事項](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright©2007 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN